

礼文小の教育

学力向上編

1. 主体的・対話的で深い学びのある授業で 確かな学力の定着

「探究的な学習や体験活動等を通じ、子ども同士で協働しながら学習をすすめる「協働的な学び」「個別最適な学び」「読解力」「要点集約」「自己決定力」を大事にした授業づくりを通じて全ての子どもに学力の定着を図り礼小っ子の未来を保証する。

2. 「礼文検定」「漢字検定」で学ぶ意欲とできる喜びを

「基礎学力養成問題集」の活用と礼文検定への挑戦、町の受験料補助を受け「漢字検定」への挑戦で、どの子にも学ぶことへの意欲と喜び、基礎基本の確実な定着を図る。

3. 家庭学習の定着と内容の充実

「家庭学習の手引き」を効果的に活用し、主体的な家庭学習の習慣化と充実を図る。

4. 子どもの伴走者として子と共にいる教師

子どもと向き合う時間を確保し、日々の交流等を通して、一人ひとりの良さを引き出し、子どもの伴走者として子どもの良さを更に伸ばし自信に繋げる指導を行う。

5. PTA活動・学級懇談の充実

子育てにおける様々な学び合いを積極的に企画しながら協働できる関係と「卒業までに身に付ける力」を共有し、子育てにおいて一歩進んだ親育ち、教師育ちをめざす。

心体向上編

6. 思いやりのある豊かな心の育成

命を大事にする心、思いやりの心、感動する心等、子どもたちが豊かに人間関係を築くことをめざす。（全ての始まりはこころのこもった挨拶から）

7. 「はちよこタイム」の継続・充実

マラソン・縄跳び等の活動等を通じて、たくましくねばり強い心と体を鍛える。

8. 縦割り班活動・ボランティア活動の充実

集団性、自主性、リーダー性とともに、感謝と思いやりの心を育てる。

9. ふるさと礼文を学ぶ「礼文学」の充実

ふるさと礼文に自信と誇りをもち、堂々と自分を表現できる力を育てる。

10. 食育を通して食への感謝と命の尊さの成就

地産地消の給食メニューを推進し、食にかかわる人々への感謝と食べる喜び、命の尊さを育む。

11. 保小中高連携教育の充実

保での成長を引継ぎ伸ばし、中高へとつながる系統的な視野に立った教育活動の推進と、小小の連携を通じた子どもたちのやる気を育てる学び合いを重視する。

